

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

研修名	Oxford 大学 St Hilda's College プログラム
-----	------------------------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	40000 円	
図書費・学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	0 円	
現地通学費	0 円	(研修先まで徒歩3分)
教養娯楽費	150000 円	お土産や娯楽費
被服費	円	
雑費	3000 円	コインランドリー代
その他	円	例:
合計	193000 円	

渡航準備について

1) 現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 日本で 110 ポンドほど換金した
その他用意したもの: ☒ クレジットカード ☐ デビットカード・キャッシュパスポート

2) どの方法での支払いが役に立ったか等があれば記載してください
タッチ決済ができるクレジットカード、割り勘の際に使う紙幣5、10、20ポンド札

3) 現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)は何を用意しましたか。良かった場合は具体的に記載してください。
海外放題に携帯のプランで入っていたので主にそれを使った。寮にも Wi Fi はあるが設定が必要で繋がりにくい。また寮の外では使えないため個人で e-sim などを買って行くのを勧めする

4) 日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
モバイルバッテリー。延長コード。洗濯ネット。乾燥機を使っても完全に乾くわけではないので折りたたみ式ハンガーを4個くらい持っていきクローゼットの中で干せると便利だった。エマージェントシート。

現地情報

1) 活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。
(例: 研修の相談窓口、現地の友人等)
☐ なし ☒ あり (問題の内容や相談した人等: 自力、または現地に住む日本人サポートの方など)
特記事項: ポットやレンジがあるキッチンがドアが開かない、トイレのドアが内側から開かず少しの間閉じ込められる、乗るはずの終電が連休になる

2) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？
外務省のたびレジに登録して情報を時々見ていた。私自身は盗難の被害に遭わなかった。

3) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。
かなり接続が悪く、携帯会社に連絡するときもあった。寮の中は繋がらなくてもまだいいが外に出た時 Google map が使えないと路頭に迷う可能性があり、また一緒に出かけた友人と連絡が取れなくなる場合もあるため、事前に電車の時間や経路をスクリーンショットする、繋がらなくなった時の最終的な待ち合わせ場所を設定するなど、外に出た時携帯がもし繋がらなかった場合の対策をしてから外に出ると良いと思った。

滞在形態関連

1) 留学中の滞在先の種類

☒ 寮・アパート ☐ ホームステイ ☐ ホテル

2) 部屋の形態

☒ 個室 ☐ 相部屋(同居人数 人)

3) 共有部分

☒バス ☒トイレ ☒キッチン(☐自炊可 ☐自炊不可)

4)感想:(滞在先の感想、これから留学する人のためのアドバイス等)

寮は比較的綺麗ですがいろんなところの壁にガムがついていることなどがありました。ホテルではないのでベッドのシーツなども完全に綺麗なわけではありません。また清掃はゴミの回収とベッドが整えられたりしますがシーツの替えは一回あったかなというくらいです。清掃の頻度もかなり不安定でよくわかりませんでした。いつ部屋に清掃の方が入ってくるのか知らされないのいつ人が入ってもいいようにスーツケースを閉めておくことや見られたくないものはスーツケースに入れることをお勧めします。

プログラム選択の参考となる点を記載してください

1)研修先授業およびプログラムの良かった点、良くなかった等を記載してください。

午前中のジョン先生の授業はとても有意義で素晴らしいものでした。イギリスの歴史を学ぶ際は受験の世界史でやったことが出てきたので中世くらいのイギリスの歴史を日本語で頭に入れているとさらに理解が深まると思います。午後のオックスフォード大生とのワークは少し内容が複雑だったので私たちが日本語で話して進めてしまうことが多く、疎外感を学生の方に感じさせてしまったためもっと英語を喋ればよかったと後悔しています。

2)課外プログラムについて

パウンティングやクライストチャーチの見学などどれもかなり楽しめたと思います。天候などがイギリスはかなり変わりやすいため天候によってはプログラムの日にちが変わることがありました。

3)現地での生活に関すること

15時45分には授業が終わるのでそこから毎日外に出てオックスフォード散策やロンドンに出たりしていました。疲れ切って夜は12時には寝て朝7時代に起きて9時から授業というかなり忙しいですが健康的で有意義な日々を過ごしていたと思います。

交流等について

1)プログラム内で現地学生等との交流があれば記載してください。

オックスフォード大学生の人に1グループにつき一人ついてもらって午後のワークをしました。積極的に英語で質問したりすると丁寧に返してくれてすごくいい交流になりました。

2)プログラム外で交流等を行った場合、どのようにして交流したか、何をしたか等を記載してください。

お店の方と英語で話すことが一番の交流だったと思います。何を注文したいか、お勧めは何か、支払い方法はカードか現金かなど生活で必要になる英語力を試す良い機会になりました。

異文化体験について

1)日本とは異なると感じた、印象に残る体験があれば紹介してください。

移民の割合が多いこと、また労働者の働き方が印象に残った。お店の人など接客業では白人以外のインド系など有色人種の移民の方が多くインド訛りの英語や、アジア訛りの英語を聞く機会がかなり多かった。お店のものを食べながらや、座りながらの接客。清掃の方は寮の部屋で座りながら携帯を触るなど日本人から見るとかなり緩めに仕事をしている労働者が多かったと思う。またストライキで地下鉄が1週間ほど動かない、終電が直前に運休になるなどの自由な労働者の働き方や意思表示が一番印象に残った。日本で見習うべき点もあると思った。

留学体験記

研修や生活全般、今後の学生生活への抱負等、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

今回の研修で初めてヨーロッパに行きました。2週間の短期留学でしたが少し考え方が変わったように思います。英語力の向上以外に本当に自分と全く違う考え方や生活をして生きてきた人たちに間違いなく考え方の広がりがありました。

また私は所々かなり重度の潔癖症なため留学中、元からあったベッドの汚れや小さなゴミが気になりベッドの上にエマーゼントシートをひき、くるまって2週間寝ていました。イギリスや飛行機内のトイレはかなり汚いところや男女兼用のトイレも多く衛生面の色々なところで苦しみました。覚悟はしていましたがやはり日本は比較的綺麗で衛生面には厳しめの国なのだと思います。

そこまで酷いものではなかったですが人種差別も初めて経験しました。初めは悲しく怒りも湧いてきましたが、だんだんと冷静にどうして人種差別的な考え方を持つようになったのかなどの人種差別的思考の原因を考えるきっかけになり、いい経験になったと考えられるようになりました。

留学は客観的に見た日本とイギリス(外国)のそれぞれの良いところ、悪いところがわかります。今回の留学は語学力以外でも考え方の広がりという点でもとても有意義だったように思います。イギリスは物価も高いので金銭面で問題がなければ留学はかなりお勧めできます。たった2週間でも自分の考え方を深めることができるのでこれから留学を検討されている方は前向きに検討してほしいと思います。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

研修名	Oxford 大学 St Hilda's College プログラム(運営 CIE)
-----	--

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	円	
図書費・学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	10000 円	
現地通学費	0 円	(研修先まで 4 分)
教養娯楽費	円	
被服費	円	
雑費	0 円	
その他	円	例:お土産
合計	200000 円	

渡航準備について

1) 現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
 現金の用意方法: 念のため、日本で1万円分を両替しました。そして、自宅に残っていた7万円分のうち 20 ポンド札は旧紙幣だったため、現地で新紙幣にかえました。
 その他用意したもの: ☒ クレジットカード ☐ デビットカード・キャッシュパスポート

2) どの方法での支払いが役に立ったか等があれば記載してください
 クレジットカードが一番役に立ちました。現金をわざわざ使う機会はなかったため、上限に余裕のあるクレジットカード 2 枚程で十分だと思います。

3) 現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)は何を用意しましたか。良かった場合は具体的に記載してください。
 ドコモ海外利用というアプリを利用しました。しかし、友人が使用していた SIM カードの無制限が一番ストレスなく過ごせると思います。

4) 日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
 折りたたみ傘が役立ちました。行く時期によるとと思いますが、突然雨が降ることが2日間ほどあったため、あると安心だと思います。

現地情報

1) 活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。
 (例: 研修の相談窓口、現地の友人等)
☐ なし ☒ あり (問題の内容や相談した人等: ハンバーガーのチェーン店で危ない女性に絡まれました。幸いにも盗難や暴行などの危害を与えられることはなく、ただ物乞いとして一方的に話しかけられたり、真隣に座られたりしただけで済みました。その時は友人4人と一緒に居て心強かったし、何とかかわすことができたので、誰にも相談しませんでした。)
 特記事項:

2) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
 夜になると不気味になるエリアは、複数人でかたまって歩くことを意識しました。
 周りの友人を含め、盗難などの被害は受けませんでした。

3) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。
 寮の Wi-Fi は接続が悪く、毎回接続状況を確認する必要があり、大変でした。
 SIM カードの無制限は、いつでも難なく接続できるので良いと思いました。

滞在形態関連

1) 留学中の滞在先の種類	2) 部屋の形態
☒ 寮・アパート ☐ ホームステイ ☐ ホテル	☒ 個室 ☐ 相部屋(同居人数 人)

3)共有部分
☒ バス ☒ トイレ ☐ キッチン(☐ 自炊可 ☒ 自炊不可)
4)感想:(滞在先の感想、これから留学する人のためのアドバイス等)
初めて部屋を見たときは絶望でした。部屋の構造や家具、匂いなど全てが慣れませんでした。冷蔵庫がありラッキーだと思って開けたら、池のように腐敗しており、その部屋で2週間耐えることができるか不安でしかありませんでした。幸いにも、同じように感じていた友人がいたうえに、一日中ほぼ外出した2週間になったので、部屋にいるのは寝るときのみという形でした。帰国に近づくにつれて、そんな部屋にも愛着がわいてきたし、机の上が自分仕様になっていたのも、「慣れ」が必要なのだと思います。 また、pantry と呼ばれる共同キッチンを使うことができる約束であったのに、使うことができませんでした。日本人スタッフの方は、共同キッチンは使えるはずだという私たち学生と同じ認識でした。しかし、友人は現地スタッフの方に pantry を使うと言われたそう で、実際に pantry の鍵が閉められており、使うことができませんでした。寮でお湯を使いたいならポットを持参するべきだと思います。

プログラム選択の参考となる点を記載してください
1)研修先授業およびプログラムの良かった点、良くなかった等を記載してください。
午前中の授業では、3時間中、1時間は外に散歩しに行きました。そこで、実際にオックスフォードの街並みについて学ぶことができたし、友人ともっと仲良くなれたり、お土産を買うことができたりしました。 授業内容や英語のレベルは高くありませんでした。2週間という短期留学で、日本人の仲間とわいわい楽しみたい人ならびつたりだ と思いますが、英語に自信のある人や真面目に勉強したい人には向いていません。 午後のプロジェクトワークでは、オックスフォード大学の学生さんが5人1グループに1人つく形でした。あたりはずれがあると言っていた人もいましたが、個人的には4人とも素敵な女性だったと思います。
2)課外プログラムについて
4人のオックスフォード大学生と交流する感じではなく、日本人の友達と観光する感じでした。
3)現地での生活に関すること
課外プログラムがあったとしても、基本的に毎日17時以降は自由時間だったので、友達とオックスフォードを散策し尽くすことができます。しかし、午前の授業でも課外プロジェクトでもオックスフォードを散策するので、段々と行くべき場所が少なくなってきたり、飽きてきたりします。私は平日にも何度かロンドンに行きましたが、そのように遠出する交通費でお金を使いたくないという人は、夜は専ら寮で過ごしていました。

交流等について
1)プログラム内で現地学生等との交流があれば記載してください。
ありませんでした。Companion の4人との交流が唯一でしたが、話す機会はあまりありませんでした。
2)プログラム外で交流等を行った場合、どのようにして交流したか、何をしたか等を記載してください。
特になし

異文化体験について
1)日本とは異なると感じた、印象に残る体験があれば紹介してください。
差別的な対応を初日だけで5回経験しました。もちろんアジア差別に敏感になろうとしていた訳ではありませんが、明確に今のはヘイトだろうと感じるものがありました。

留学体験記

研修や生活全般、今後の学生生活への抱負等、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

日本から何を持っていくか悩んだ際には、一応持っていこうという気持ちでパッキングをするべきだと思います。イギリスでの生活から1週間が経った頃、日本でも経験したことのない酷い蕁麻疹が夜に出てきてしまいました。どの店も早く閉まってしまう中、スーパーでも塗り薬が売り切れており、その日の夜中は日本から持参した保湿クリームを塗りたいくつて、痒みや痛みを緩和させました。もし持参していなかったら、その日は痒みで寝ることもできなかっただろうし、翌日の一番楽しみにしていたハリーポッタースタジオにも行くことができなかったと思います。旅先では予測不可能なことが起こりがちなので、「念のためやっておこう」という気持ちで事前の準備をしっかりとしておく未来の自分を救うこともあると思います。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

研修名	オックスフォード大学 St Hilda's College	
留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	41643 円	ほぼ毎晩外食
図書費・学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	0 円	携帯のプランに含まれていた。
現地通学費	0 円	
教養娯楽費	0 円	
被服費	2499 円	オックスフォード大学の T シャツを買った。
雑費	20633 円	交通費、洗濯費など
その他	21313 円	例: おみやげ
合計	86088 円	

渡航準備について

1) 現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか

現金の用意方法: 空港で10000円分両替した。現地ではカードしか使わなかったけれど、友達と割り勘するときに10ポンド札があると便利だった。

その他用意したもの: ☒ クレジットカード ☒ デビットカード・キャッシュパスポート

2) どの方法での支払いが役に立ったか等があれば記載してください

すべてデビットカードで支払えた。←デビットは上限気にせず使えた。

3) 現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)は何を用意しましたか。良かった場合は具体的に記載してください。

普段契約しているプランに、海外 15 日以内無料使い放題がついているのでそれを使った。スマホで事前に日時を指定して予約すれば、現地に着いてすぐ使える！

4) 日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか

ドライヤーやアイロンは電圧を確認すべき。私は確認不足でドライヤーが使えず現地で購入した。(3800 円くらい) また、寮の電気ケトルは使えなかったので、お湯を使う場合は持参する必要があった。また電子レンジも使えなかったのも、白米を持っていく場合はお湯で作れるやつの方がいい。

現地情報

1) 活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 研修の相談窓口、現地の友人等)

☒ なし ☐ あり (問題の内容や相談した人等:)

特記事項:

2) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？

一応スマホチェーンやバッグのショルダー部分が金属になっているものを持って行った。暗くなったら治安のいいオックスフォードでも、一人、女子だけでは行動しない。

3) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

基本困らなかつたけれど都市部でも接続悪い場所があった。

あと寮の Wi-Fi はすぐ切れるらしい、。

滞在形態関連

1) 留学中の滞在先の種類

☒ 寮・アパート ☐ ホームステイ ☐ ホテル

2) 部屋の形態

☒ 個室 ☐ 相部屋(同居人数 人)

3) 共有部分

☒ バス ☒ トイレ ☐ キッチン(☐ 自炊可 ☒ 自炊不可)

4)感想:(滞在先の感想、これから留学する人のためのアドバイス等) 広くて快適だった。2 日に 1 回くらい清掃が入って布団を変えてくれたりゴミを回収してくれたりした。朝、昼のご飯もおいしかったけれど、野菜は毎日じゃがいもメインなので栄養不足には気を付けるべき。
--

プログラム選択の参考となる点を記載してください
1)研修先授業およびプログラムの良かった点、良くなかった等を記載してください。 ずっと座って勉強するわけではなく、例えば建築について学んだあとに、実際に歩いて使われている建築様式を見に行けた。また日によってテーマが違うので飽きずに学べた。先生やオックスフォード大生は完璧に話せなくても、言いたいことをくみ取ってくれた。午後のプレゼンではオックスフォード大生と毎日会話して、プレゼンの内容や発表のアドバイスをしてもらえた。
2)課外プログラムについて 私はどちらも参加していないが、図書館見学ツアーもハリーポッターのツアーも参加した友人はみんな満足していた。申し込みが必要なツアーに参加しなくても、授業や放課後の活動で多くの建物を訪れることができて楽しかった。
3)現地での生活に関すること 気温、天気が良く変わるので調節しやすい服でいくのがよかった。オックスフォードは歩いていろいろなところに行ける。いい運動になるし街並みがきれいなので歩くだけで楽しい！私は毎日 2 万歩くらい歩いた。(でも交通手段も充実している。←使う場合は往復でチケットを買えば安く済む)

交流等について
1)プログラム内で現地学生等との交流があれば記載してください。 午後のプロジェクトワークで簡単な会話やどれくらい進んだかなどを話した。プレゼンについてのアドバイスももらった。
2)プログラム外で交流等を行った場合、どのようにして交流したか、何をしたか等を記載してください。 現地学生ではないが、店員さんなどみんな優しく接してくれて、結構ジョーク交じりな感じで楽しく会話できた。またサッカー観戦でパブに行くと同じチーム同士で盛り上がる。

異文化体験について
1)日本とは異なると感じた、印象に残る体験があれば紹介してください。 食べ物関係。アイスが基本ホイップクリームに近い感じだった。あとリンゴを丸かじりして食べる。街にすぐゴミ箱があって、分別とか関係なく捨てられた。

留学体験記

研修や生活全般、今後の学生生活への抱負等、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200 字以上)

知り合いのいない状態からのスタートだったが、早いうちから仲良くなることができ、授業後に一緒に買い物に行ったり、カフェやパブに行ったりしてとても充実した 2 週間を過ごすことができた。最初は知らない場所に滞在する不安もあったが、オックスフォードはとてもいい場所で周りの人もみんな優しくだったのでそんなに考えすぎなくても大丈夫だった。英語力にそれほど自信がなくても、ついていけない、まったく伝わらないということはないし、授業では先生たちがよく 1 人 1 人に意見や考えを述べる機会を与えてくれるので英語で考える力やスピーキング力を鍛えられたと感じる。2 週間なので、中長期留学をためらっている人にも英語を学び海外で過ごすという経験をするのにちょうどいいと思う。
--

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

研修名	オックスフォード大学 St. Hilda's College
-----	--------------------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	約26000 円	
図書費・学用品費	約4000 円	
携帯・インターネット費	約15000 円	
現地通学費	0 円	(研修先まで0分)
教養娯楽費	0 円	
被服費	約3500 円	オックスフォードの半そでTシャツを買いました。
雑費	約25000 円	交通費+入場料
その他	約50000 円	例:お土産など
合計	約123500 円	

渡航準備について

1) 現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか

現金の用意方法:
 その他用意したもの: ☒ クレジットカード ☐ デビットカード・キャッシュパスポート

2) どの方法での支払いが役に立ったか等があれば記載してください

私は JAL Pay というプリペイドカードと VISA カードの二枚を持って行きました。JAL Pay は残高がすぐにわかるので支払いの際よく使用していましたが、使えない場所もあったので、VISA カードは最低でも一枚は持っていくべきだと思います。VISA カードが使えないお店はなかったと思います。

3) 現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)は何を用意しましたか。良かった場合は具体的に記載してください。

私は現地滞在中にグローバル Wi-Fi という Wi-Fi ルーターを利用していました。

4) 日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか

助かったもの: ウェットティッシュ、室内履き、のど飴(乾燥しやすいため)、ビニール袋(衣類などの仕分けに役立つ)
 準備したほうが良かったもの: ハンドクリーム(夏のイギリスは意外と乾燥しやすい)、水筒またはペットボトル(寮の中のウォーターサーバーは使用できます)、ポケットティッシュ(足りなくなり現地で購入したが、個人的に日本のもののほうが使いやすく感じた)肌
 が乾燥しやすい人は保湿グッズも持っていくべき。

現地情報

1) 活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。
(例: 研修の相談窓口、現地の友人等)

☒ なし ☐ あり (問題の内容や相談した人等:)

特記事項:

2) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

斜め掛けバッグを使用し、ファスナーはきちんと占めるように気を付けていました。洋服のポケットにスマホなどの重要なものを入れないようにしました。電車などの公共交通機関では寝てしまわないように気を付けました。滞在中、特に盗難被害には遭わず、一緒に行った人達の中にも盗難被害に遭った人はいなかったと思います。

3) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

寮に Wi-Fi はあり、普段は問題なかったのですが、時々接続が切れることがありました。また、地下鉄に乗っている時はインターネット接続が悪いです。

滞在形態関連

1) 留学中の滞在先の種類	2) 部屋の形態
☒ 寮・アパート ☐ ホームステイ ☐ ホテル	☒ 個室 ☐ 相部屋(同居人数 人)

3)共有部分
☒ バス ☒ トイレ ☒ キッチン(☒ 自炊可 ☐ 自炊不可)
4)感想:(滞在先の感想、これから留学する人のためのアドバイス等)
他の部屋からの音はそこまで気にならなかったですが、廊下の声はよく響くので、気を付けた方が良いでしょう。また、ドアを開閉する時の音もよく響きます。設備が古いのか、シャワールームの鍵がかかりにくい時がありました。シャワーはきちんと温水が出たので、安心してほしいです。ポットは清潔とは言えない感じだったので、お湯を使いたい人はポットを持っていくべきです。そして、部屋にもよるのかもしれませんが、私の部屋は階段を登った先にあったので、スーツケースを運ぶのに苦労しました。エレベーターだけではたどり着けない場所も存在するので、荷物はなるべく軽くしていくことをお勧めします。

プログラム選択の参考となる点を記載してください
1)研修先授業およびプログラムの良かった点、良くなかった等を記載してください。
良かった点: 明治大学の人だけでなく、様々な大学の人と交流できたこと。現地の先生がフレンドリーで話しやすかったこと。 建築やSDGsなど様々な分野を英語で学べたこと。 良くなかった点: 授業終了時刻が遅く、終日フリーの日も少なかったため、観光など自由に行動できる時間が長く取れなかったこと。
2)課外プログラムについて
放課後にクライストチャーチやセント・メアリー教会の見学などオックスフォードの主要な観光地を見学することができたので良かったです。
3)現地での生活に関すること
スーパーは寮から徒歩で行ける場所にはありますが、すごく近い場所にあるとは言えないと思うので、必要なものは気づいたときにまとめて買っておく方が良いでしょう。オックスフォードには飲食店やスーパーが多いので、生活をする上では困らないと思います。イギリスでは赤信号になっていても道路を渡る人が多くて驚きました。

交流等について
1)プログラム内で現地学生等との交流があれば記載してください。
午後の授業ではオックスフォード大生との交流がありました。オックスフォード大生にプロジェクトワークの進捗状況の確認をしてもらい、アドバイスをもらいました。プロジェクトワークはいくつかのチームに分かれるのですが、私たちのチームを担当して頂いたオックスフォード大生はフレンドリーで親切だったこともあり、英語でたくさん交流をとることができたので、良かったです。
2)プログラム外で交流等を行った場合、どのようにして交流したか、何をしたか等を記載してください。
寮の中で日本人ではない留学生に写真を撮ってほしいと頼まれたことがきっかけで、少し会話する機会があった。

異文化体験について
1)日本とは異なると感じた、印象に残る体験があれば紹介してください。
キャッシュレス化が進行していたので、店の支払いはカードで支払うことが多かったです。友人と食事の支払いを割り勘することも出来ました。日本と比べ、トイレの数が少なく、不便に感じました。また、観光施設や薬局などの施設が日本より早く閉まることが多く、驚きました。そして、ロンドンの地下鉄で手錠をされた人が警察に連行されている場面を目撃し、衝撃を受けました。

留学体験記

研修や生活全般、今後の学生生活への抱負等、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

私は大学生のうちに様々な経験しておきたいと思い、軽い気持ちでこのプログラムに参加しました。私は英語が苦手なので、英語で意思疎通が上手くできず、落ち込むことが多かったです。日本に帰りたいと思うこともありましたが、しかし、英語で意思疎通ができた時、授業内容を理解できた時の感動は忘れられません。イギリスは日本とは違う点が多く、戸惑ってしまうことはあると思いますが、私はこの研修に参加してよかったと思っています。オックスフォードの寮に滞在し、授業を受けられる機会はなかなかないので、少しでも興味があったら参加してみてください。二週間という短い期間ではありますが、オックスフォードに滞在し学んだ経験は貴重なものだったと感じています。海外で少しの間生活してみて気づいたことがたくさんありました。留学したことで日本の良い点に気づくことができました。これからも大学生活でたくさんのことに挑戦してみたいです。
--

